

短期海外研修

準備・費用共に長期に比べれば参加しやすいプログラム。自分に合ったプログラムを探してみよう！

※「全学生」「全学群生」「大学院生」は正規生を意味します。

※本一覧には例年開催しているプログラムを掲載しています。詳しくは問合せ先にお問い合わせください。

※この他掲載されていない短期海外研修プログラムもありますので、TWINS または右のSSCウェブサイトにて最新情報をチェックしてください。



短期海外

【インターンシップ】

多文化研修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	募集時 期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの 支援金	問い合わせ先	備考（URLなど）
無	TIAS Internship	海外・国内 (学生により派遣先 は異なる)	英語 他	4週間以上のインターンシップ先を学生自ら見つけ、インターンシップ先との交 渉・調整を含め、スポーツ組織や競技大会などの現場における実務的知識を学 びながら、キャリアパスの構築につなげる。	1～3月あるいは7 ～9月（4週間以 上）	スポーツ・オリンピック学学位 プログラム所属学生	約11名	4～5月	実習先 による	4単位	派遣先による（宿泊費、交 通費等）	未定	スポーツ・オリンピック学学位ア ドプログラム事務局（TIAS事務 室） admin@un.tsukuba.ac.j p	授業科目名：YB00352 建築デザ イン演習B
無	On the Job Practice (International)	海外（学生により 派遣国は異なる）	英語 他	現地/国際NGO、機関等やJICA等のインターン/ボランティア・スタッフとして、 16週間（1日7時間）程度の活動に従事する中で課題の本質を学ぶ。	4月～10月 ※受入先と個別に 調整 (16週間)	スポーツ国際関係学共同専 攻の学生		なし	実習先 による	6単位	自己負担	専攻で許可され た割には、旅費の 一部を支援（上 限：3万円）	体育芸術工学リア支援室大学院 教務 (jdp-tsukuba- kanoya@un.tsukuba.ac.j p)	※専攻必修科目
無	シカゴ大学コンピュータサイエンス学部 イェンズ学部サマープロ グラムComputer Science Student Summer Research Fellowship Program	アメリカ (シカゴ)	英語	シカゴ大学コンピュータサイエンス学部の研究室において、シカゴ大学教員の指 導を受けて研究活動を行う。	7月上旬～8月 下旬の8週間	情報学学位プログラム博士 前期課程、情報理工学位 プログラム博士前期課程	1～2名	なし	1月	1単位	約50万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	はばたけ筑大生 (20万円) 等	図書情報工学リア支援室 学生 支援、エリア・ポゼス (tosyoss- gakusei@un.tsukuba.ac. jp, tojo- areacommons@un.tsuk uba.ac.jp)	https://cs.uchicago.edu/academic/undergraduate/summer-research/student-summer-research-fellowship-program/
無	国際インターンシップ	ドイツ（ポー ム）、韓国（フサ ン）	英語	海外における図書館・情報センターにおいて、情報の収集、処理、提供に関する 業務の実務を理解する。日本の図書館・情報業務と異し点、異なる点を体験 し、相対的な視野を養う。職員と利用者との交流を通して、外国の文化、慣習、 考え方を学ぶ。	8、9月 (10日間程度)	知識情報・図書館学類 (3・4年生)	4名	前年1月	前年1月	2単位	派遣先による (支援上限を超える宿泊 費、食費、その他)	学期予算（航空 券代+3万円を 上限とする）	図書情報工学リア支援室学群 教務（gakumu- k@ml.cc.tsukuba.ac.jp）	

【語学研修】

多文化研修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの 支援金	問い合わせ先	備考（URLなど）
有	ベトナム世界遺産都市フ エにおける地球環境時 代の建築・地域デザイン (フエ科学大学)	ベトナム・フエ	英語	フエの歴史文化遺産を対象に、流域単位での保全・活用・管理 のあり方を探究するPBL型学習として、学生と教員が国際・学 際的チームを編成し、現地調査・地域住民との対話・専門家と の議論を通じて、持続可能な文化的景観のマネジメントに向け た提案を行う。	2025年8月26日 ～9月11日 (17日間)	芸術専門学群 芸術学学位プログラム	4名		4月14日	3単位	支援金額を超える費用	13万円	菅野圭祐 (sugano.keisuke.gu@u. tsukuba.ac.jp)	
有	海外語学研修ロシア語 C（アルファラ・カザフ 国立大学）	カザフスタン共和国 (アルマトイ)	英語（ロシ ア語、日本 語）	カザフスタン共和国での実証的な語学・異文化研修を通じて、 ロシア語の運用能力を伸ばすとともに、ロシア連邦の文化や社 会の多様性に対する理解を一層深める。	2026年2月17日 ～9月20日(32 日間) 変更の可能性あり	2・4次（学群生）	15名	10月上旬予 定	10月上旬 ～10月末	3単位	約35万円 (航空券代、ホームステ 代、食費、その他)	はばたけ筑大生 (13万円) もしくはJASSO (18万円)	NipCAプロジェクトオフィス (info@genis.jinsha.tsuk uba.ac.jp)	※ロシア語未経験者可 https://centralasia.jinsha.tsukuba.ac.jp/
無	学術目的のための英語 (EAP) (ピクリア大学ウエイ ントン校)	ニュージーランド (ウエイントン)	英語	ピクリア大学ウエイントン校のEnglish Language Institute (ELI) によって実施される、約6週間の英語研修 プログラム（海外語学研修英語B1）	2025年2月18日 ～3月27日 (38日間)	全学生（学群生）	10名	10月8日、 23日 11月12日	11月17 日募集締 め切り	3単位	授業料・生活費・旅費等 全て込みで約100万円	申請予定	CEGLOC事務局 (cegloc.ke@ un.tsukuba.ac.jp)	

【海外実習】

多文化研修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	問い合わせ先	備考（URLなど）
有	art/designをつちした 日常生活意識の活性化 (Moratuwa University (モラトゥワ 大学))	スリランカ (コロン ボ)	英語	歴史的地区のインフォーマル居住地でフィールドワークをつつじするその空間構成とくらし を知り、居住地の充実につながるブレイズメイキングの意義を住民とともにもたせ、なう。 CIC(認定校国立成功大学 (台湾))とスリランカの建築分野でトップ校のモラトゥワ大 学と共同で実施する。	8月11～22日 (12 日間) ※筑波大学 生は1か月から研修を真 施。任意参加期間： 8月23～26日	全学群、学部学生、全学 位プログラムの学生	6名程度	4月中旬	4月中旬	1単位×3	13万円ははばたけ 留学研修・海外 研修参加、8 万円 (JASSO ソーシャルインバ ンク)	芸術系事務室 デザイン学学位プログラム (art_design_admin@un tsukuba.ac.jp)	授業科目名：OAS0304 大学を開く デザインプロデュースB ※同演習Aを あわせて履修する。 授業科目名：大学を開くアートデザイ ンプロデュース演習2 4012052 必 ずBYB4822 アートデザインプロ デュース演習2 ※同演習1,3をあわせ て履修する。
有	海外研修修 習	インドネシア共和国 バシア州ブラッパ村	日本語、英 語、インドネ シア語	事前学習では、研修先のインドネシア・バシア州の自然、社会、政治、歴史について学 び、バシア州チエンラワン大学の学生と対峙せしめを行う。 海外研修では、バシア州の先住民の村にホームステイし、日本とは異なる社会文化を 学ぶ (異文化理解)。また、企業が造成したリゾート地と先住民が造成したカカ バ園を訪れて、バーム油とカカオの生産・加工過程を通して、日本人の生活とバシアの先 住民の生活が関連していることを体感する (国際関係の理解)。さらに、現地企業カ カオバ社が実施するカカオ・フェアトレード事業を見学し、国際協力のアリカを考える。 事後学習では、海外研修の体験を振り返る。また懇談会にてフェアトレード・カカオを 使用したデザート・ドリンクを提供するカフェを出店する。	2025年8月18日- 2025年8月29日 (12日間)	国際総合学類の学生のみ	12名	4月21日	4月11 日～5月 11日	2単位	29万円 (航空券代、宿泊 費、食費、その他)	寺内大左・准教授 人文社会系 terauchi.daisuke.gt@u.ts ukuba.ac.jp	https://www.kokusai.tsukuba.ac.jp/curriculum/kensyu.html
有	エゾ・日本科学技術 大学における多文化研修 サマースタートアップ (エゾ・日本科学技術大学)	エゾ アムネサンドリ ア	英語 (一部 日本語)	エゾにおける課題・社会問題に関するワークショップにおける環境・社会課題 のイノベーション/エゾ-JUST学生との共創によるデザイン思考を用いた問題の理解および 解決のためのワークショップ /E-JUSTにおける学生スタートアップとの対話/エゾにて活動を展開している日本 企業およびエゾ企業訪問/成果発表会	2025年9月7日- 2025年9月16日 (10日間)	学部生、大学院修士課程/ 博士前期課程学生	5名	7月頃	7月9 日～18 日	1単位 (履修中)	約40万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	筑波大学チーフ・オフィス (ut_tunisoffice@un.tsuku ba.ac.jp)	
無	国際教育協力実習 (コン ケン大学)	タイ (コンケン)	タイ語、英語	タイの学校で日本語授業における補助教員としてのボランティア活動を体験する	9月7日～22日 (16日間)	2・3 年次、教育学部生・人 間学群学生を優先	10名以 内	国際教育協 力論 (春AB 水5,6) の 初日	4月末	2単位	初20万円 (ビザ申請費 用・旅行保険料、航空券 代・宿泊費・食費など)	人間系 金枝 麗 (kim.hyunjin.gt@u.tsuku ba.ac.jp)	
有	ENSAG/UGA-UT- NCKU Joint Design Workshop 2025 Tiny Architecture by Parametric Design (グローバル・アルプ大 学/グローバル国立建 築大学)	フランス (ゾルノー ブル)	英語	博物館のパワリオンと散策路のデザインを課題とし、デジタルデザインから5デジタル アプリケーションまでの一貫した、デジタル技術を駆使する建築およびデザインの新しい 制作方法を実践し修得する。制作物は美術館へ設置され活用される。共同WWSを基 施するCIC認定校ゾルノーブル・アルプ大学ではパラメトリック・デザイン・デジタル・ア プリケーションにおいてグローバルに高い有数の実績を有する。CIC認定校であり台湾の 建築デザイン・のトップ校である国立成功大学も共同WWSに参加する。デザインの幅広 い分野から学生を受け入れる。本授業で年間の知識を備えることで学生のデザイン能力の 飛躍的上向き期待される。	9月8～19日 (12 日間) ※筑波大学 生は7月4日から研修を 実施。オンライン研修 期間：9月8～12日 20～23日	芸術専門学群建築デザイン 領域学生等、デザイン学 位プログラム学生等	12名程 度	4月～5月 初旬	4月～5 月初旬	3単位	20万円 (はばた けDOJO)・11 万円 (JASSO ソーシャルインバ ンク)	芸術系事務室 デザイン学学位プログラム (art_design_admin@un tsukuba.ac.jp)	授業科目名：OATU202 プロジェク ト演習A-II 授業科目名：YBQ0352 建築デザイ ン演習B
無	国際フィールドワーク・朝 国実習	韓国 (ソウル、順 天、釜山ほか)	英語	韓国各地にある教育機関や博物館・歴史資料館を訪問しフィールドワークや共同 ワークショップを行う。	令和7年10月12日 ～10月19日 (8日 間)	・本学の正規課程に在籍す る学群2～4年次生	10名	4月	5月	3単位	約17万円 (航空券、現地 交通費、宿泊費など)	日本語・日本文化学類履修 nich2_office@un.tsukuba.a c.jp	
有	中国地海大学との合同 野外実習	中華人民共和國 北京市周辺	英語	中国における資源開発への取り組みの状況を理解し、日本における資源確保やエネ ルギー問題に関する課題を抽出する。	2025年10月 23～30日、11月7 日 (9日間)	地球科学学位プログラム (地球進化科学領域) の 大学院生	10名	10月上旬	募集終 了	2単位	旅費・滞在費	生命環境系 角田敏昭 tsunogae@geol.tsukuba. ac.jp	
有	日韓国の相互理解の ための教育実践を追求 する多文化研修活動 (韓 国教員大学校)	韓国 (清州)	英語	朝鮮半島の歴史に関する事前学習、現地でのフィールドワーク (博物館、非武装地 帯、韓国の学校訪問等)、日韓両国の学生による協働討論とプレゼンテーション、オン ラインにて事後学習を行う。	2025.12.1-12.7 (国慶中) (11月中旬に事前学 習、12月中旬に事後学 習)	学部生 (3名)、大学院生 (2名) および現地派遣中 のCAMPUS-Asia 6 プロ グラム大学院生 (2名)、現 地地期間中の大学院生 (1名)	8名程度	9～10月頃	9～10 月頃	1単位	約12～15万円 要件を満たす者のみはば たけ実生実習等の支給 あり (派遣中のCAGの JASSO実習生、短期留 学生を除く)	CAMPUS-Asia派遣事務局 (info.campus- asia6@un.tsukuba.ac.jp)	
有	地球規模課題の解決に 資する教育実践を追求 する多文化研修活動 (韓 国教育大学校)	中国 (上海) タイ (コンケン)	英語	各自が設定した地球規模課題の解決方策について、事前学習、現地フィールドワーク とディスカッション(CAGの派遣学生と韓京師範大学 (中国) 及びコンケン大学 (9 月11日事前学習、12月12日事後学習) においてレポートを提出する。	2025年12月7日-12月13 日 (国慶中) (11月事前学習、 12月12日に事後学 習)	学部生 (3名)、大学院生 (2名) および現地派遣中 のCAMPUS-Asia 6 プロ グラム大学院生 (中国 4 名、タイ 2名)	11名程 度	9～10月頃	9～10 月頃	1単位	約18～20万円 要件を満たす者のみはば たけ実生実習等の支給 あり (派遣中のCAGの JASSO実習生を除く)	CAMPUS-Asia派遣事務局 (info.campus- asia6@un.tsukuba.ac.jp)	
無	マレーシア日本教育実 習	マレーシア (シ ンボル・バ)	英語・日本 語	マレーシア工科大等から現地の中等教育機関にて日本語教育実習を行ったり文 化交流会に参加する。	2026年1月5日 頃～1月27日頃 (23日間)	・本学の正規課程に在籍す る学群1～4年次生	4名	7月	8月	3単位	約20～30万円 (航空 券、現地交通費、宿泊費 など)	日本語・日本文化学類履修 nich2_office@un.tsukuba.a c.jp	

【海外実習】

多文化共修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	付与単位	学生負担の費用	派遣大学からの 支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
有	共通の課題解決のための 日韓大学生多文化共修 セミナー	韓国(ソウル・大田)	英語、日本 語、韓国語	日韓の大学生が教育や政治、環境、歴史などに分かれて、共通の課題解決のために 議論を行い、相互理解を深める。	対面：1月5日、2月 16日～22日(8日 間)。 オンライン：事前・事 後を含めて5日間。	教育学科生・人間学科学生 を優先	5名	調整中	調整中	後日連絡 (はばたけ筑大 生)	交通費補助あり (はばたけ筑大 生)	人間系 金炫辰 (kim.hyunjin.gr@tsuku ba.ac.jp)	
有	ポーランドでのフィールド ワークを通じた移住社会 に関する課題解決学習 (Academy Humanitas)	ポーランド (Sosnowiec)	英語	ポーランドのAcademy Humanitas大学において、移民教育政策に関するディス カッションを日韓大学生が行ない、合同で成果報告書を作成する。	対面：1月31日～2 月9日(10日間)。 オンライン：事前・事 後含めて3日間。	教育学科生・人間学科学生 を優先	5名	調整中	調整中	後日連絡 (はばたけ筑大 生)	交通費補助あり (はばたけ筑大 生)	人間系 タスタン・クワンニ (kuanysh26@human.tsu kuba.ac.jp)	
有	オーストラリアで学ぶ動 物・環境・文化へSDGs の視点から～	オーストラリア (ウーロンゴン)	英語	オーストラリア・ウーロンゴン大学に2週間程度滞在し、オーストラリアにおける動物と文 化・環境との関わりをSDGsの観点から学際的に学習する。	2026年2月14日～ 3月1日(16日間)	本学の正規課程に在籍する 学科1～3年次生。英語レ ベル中級。各自で英語プロ グラムの申込・支払手続きを オンライン上で進める。	10名	10月	なし	約50万円(航空券、宿泊 費など)	なし	日本語・日本文化学専攻 nich2_office@un.tsukuba .ac.jp	
有	(スノー大学・現地農業 企業)	アメリカ合衆国(ユ タ州・ソルトレイクサ ー)	英語	国際農業研修Ⅳ	2026年2月下旬～ 3月上旬(12日 間)(予定)	全学生 (大学院生を含めない)	10名程 度	10月 ～11月頃 (予定)	2単位	約50万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	はばたけ筑大生 (20万円)(予 定)	木下 奈穂子 助教 kinoshita.natsuko.gr@u. tsukuba.ac.jp	
有	(機関名：亜細一世界 野菜センター、台湾農省 農業試験所、他10ヶ 所)	台湾(台南)	英語	国際農業研修Ⅴ	2026年2月下旬～ 3月上旬(12日 間)(予定)	全学生 (大学院生を含めない)	15名程 度	2月下旬 ～3月上旬 (予定)	2単位	約25万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	はばたけ筑大生 (13万円)(予 定)	阿部 淳一・ター 助教 abe.junichi.jp@un.tsuk uba.ac.jp	
無	日本・スロベニア学生異 文化理解国際研修プロ グラム	スロベニア(リュブ リャナ)	英語・日本 語	リュブリャナ大学を訪問し、文学部日本語コースの学生と2週間の異文化理解プロ グラムを行う。	2026年3月6日 ～3月26日(21日 間)	本学の正規課程に在籍す る学科2～4年次生	5名	7月、10月	3単位	約40万円(航空券、現 地交通費、宿泊費など)	はばたけ筑大生 (20万円)	日本語・日本文化学専攻 nich2_office@un.tsukuba .ac.jp	
有	(ポルト大学・国立研 究開発法人農業・食品 環境研究所)	フランス(ボル ドー)	英語	国際農業研修Ⅲ	2026年7月1日～7 月18日(12日間)	全学生 (大学院生を含めない)	20名程 度	7月7日	2単位	約50万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	はばたけ筑大生 (20万円)	野村 名可男 准教授 nomura.nakao.fa@u.tsu kuba.ac.jp	
有	(シナルマス財団、ペラ ン財団、APP (Asia Pulp & Paper))	インドネシア(ボ ゴール、ジャカルタ、 パレンバン、パン ン)	英語	国際農業研修Ⅵ	2026年7月27日～ 8月8日(12日間)	全学生 (大学院生を含めない)	25名程 度		2単位	約30万円 (航空券代、宿泊費、食 費、その他)	はばたけ筑大生 (13万円)	野村 名可男 准教授 nomura.nakao.fa@u.tsu kuba.ac.jp	

【その他プログラム】

多文化共修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 実施時期	付与単位	学生負担の費用	派遣大学からの 支援金	問い合わせ先	備考 (URLなど)
無	大学院生を対象とした 人間総合科学学術院・ 研究科武者修習型学 修派遣支援	海外	派遣選抜目 的の達成に 必要な言語 必要言語	大学院生自身の学位論文に関する研究活動(海外の研究者 からの研究手法の修得や研究情報の収集、史料・資料収集、 調査実施等)を行うため、大学院生自身が派遣先と交渉し計 画した派遣が対象。 但し、国際学会、シンポジウム、セミナー、研究会及び研修等 への派遣は対象外。 また、留学生については、武者修習型学修の趣旨から母国への 派遣は認められない。	7月～翌年3月15 日 ※派遣先と個別に 調整。	人間総合科学学術院・研究 科に在籍する大学院生(正 規生)	17名程 度	なし	なし	支援金額に該当する項目 以外の費用	国内移動交通 費、日本から海外 派遣先の送迎 空港までの往復 航空運賃(地下 鉄の低廉なも の)、および日 当・宿泊費を含め 上限30万円。	人間総合科学学術院・研究科 フサイト、学部プログラム・専攻からの 周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac. jp/ ※人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka- unei@un.tsukuba.ac.jp)	
無	国際交流ワークショッ プ(ポーランド大学)	ドイツ	英語	都市開発プロジェクトの視察とディスカッション	2025年7月(5 日間)	システム情報工学研究群社 会工学位プログラム	約10名	4月16日 4月16日	2単位	約40万円 (航空券代、宿泊費等 含む)	なし	システム情報系 藤村さやか (fuji@sk.tsukuba.ac.jp) https://sites.google.com/view/b ochumtsukubaworkshop/	
無	人間総合科学学術院・ 研究科(社会人大学院 生に対する支援事業)	国内・海外	学会等にお ける発表言 語	人間総合科学学術院・研究科での研究成果を演者として海外 学会で発表する大学院生に対して、学会等への参加費と旅費の 一部を支援する。(参加費とは、参加 費、参加登録費など、論文集代や昼食代等は含まない。旅費 は、交通費、宿泊費(実費)とし、上限額は筑波大学出張及 び旅費に関する規則に準ずる。	7月～翌年3月15 日	人間総合科学学術院・研究 科に在籍する社会人大学院 生(正規生)	約50名	なし	なし	支援金額を超えた費用	人間総合科学学術院・研究科 フサイト、学部プログラム・専攻からの 周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac. jp/ ※人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka- unei@un.tsukuba.ac.jp)		
無	人間総合科学学術院・ 研究科海外学会発表 旅費支援制度	海外	学会等にお ける発表言 語	人間総合科学学術院・研究科での研究成果を演者として海外 学会で発表する大学院生に対して、学会等への参加費と旅費の 一部を支援する。(参加費とは、参加 費、参加登録費など、論文集代や昼食代等は含まない。旅費 (実費)とし、上限額は筑波大学出張及び旅費に関する規則 に準ずる。	7月～翌年3月15 日	人間総合科学学術院・研究 科に在籍する大学院生(正 規生)	約50名	なし	なし	支援金額を超えた費用	人間総合科学学術院・研究科 フサイト、学部プログラム・専攻からの 周知メールをご確認ください。 https://www.chs.tsukuba.ac. jp/ ※人間総合科学学術院・研究科 運営 (kenkyuuka- unei@un.tsukuba.ac.jp)		

【その他プログラム】

多文化共修 認定の有無	プログラム名	派遣先国・地域	使用言語	プログラム内容	実施時期	対象学生	募集人数	説明会 開催時期	募集時期	付与単位	学生負担の費用	筑波大学からの 支援金	問い合わせ先	備考（URLなど）
無	CAMPUS-Asia 6 プ ログラム（専修館大 学、韓国教育大学校、 コンケン大学、バン 工科大学、マレーシア 工科大学）	中国（上海） 韓国（清州） タイ（コンケン） インドネシア（バン 工科大学、マレーシア 工科大学）	英語	地球規模課題解決に資する教育政策マシメント専門人材育 成プログラム	2025年8月1日- 2026年2月28日 （オンラインを2か 月受講後、実地航 は約3か月）	教育学位プログラム、教 育物質科学研究科、国際 連携持続発展科学専攻の いずれかに所属している大 学院生	10名程 度	4月18日	4月頃	9単位	約20～30万円 （機材を満たす書のみ JASSO奨学金等の支給 あり）	JASSO（月8万 ～9万円 派遣国 に準ずる）	CAMPUS-Asia6運営事務局 info.campus- asia6@un.tsukuba.ac.jp	※2025年度からプログラム最終年度と なる。 https://campusasia6.educati on.tsukuba.ac.jp/
無	イリノイ大学	アーバントンペー ン	英語	イリノイ大学にて共同研究の実施	2025年11月 （1か月）	生物学学位プログラム	3名	なし	10月29日 -12月2日	なし	滞在費	なし	生物学学位プログラム教務 seibutsu-senkou- jimu@un.tsukuba.ac.jp	
無	Oxford Stem Cell Institute (University of Oxford)	イギリス (Oxford)	英語	・Oxford Stem Cell Institute Symposium 2025に参 加。 ・Oxford Stem Cell Institute の研究室を訪問、実験研 究の様子を見学、また、研究者とディスカッションを行い貴重な 学びの機会を得る。	2025年11月2日 ～15日（約2週 間）	大学院生	1-3名	2025年9月 予定	2025年6 月から5月	なし	約50万円 （航空券代、宿泊費、食 費、その他）	・学術院・研究科 戦略プロジェクト （20万円申請 中） ・武者修行（30 万円申請中）	ライフサイエンス学部プログラ ム事務局 ttsi_office@un.tsukuba.a c.jp	https://informatics.tsukuba.a c.jp/programs- courses/works- category/travel-grant/
有	多文化共修 in コー トジボール （アビジアン）	コートジボール （アビジアン）	英語	西アフリカのコートジボールを訪れ、フィールドワークや現地有 識者による講義を通じて同地域の抱える社会課題や異文化に 対する理解を深め、現地の大学と学生とがディスカッションをしながら 社会課題解決の具体的なアイデアを考える。	2026年2月～3 月（2週間程度）	全学生（大学院生も参加 可能だが学費が優先）	約10名	10月16日/ 10月21日 （18:30- 19:30、ス チューデント- コモンズ）	10月15～ 10月31	なし	航空運賃、現地活動費 （食費等）、渡航準備 費用（パスポート、ビザ、 ワクチン等） ※現地交通費、宿泊費 の学生負担はない予定で す。	はばたけ！筑大 生、JASSO奨学 金（未定） ※詳細は説明会 にて。	体育芸術工芸学 多文化 共修プログラム担当 tg.mcd@un.tsukuba.ac.j p	現地通訳の他に4-5回の事前/事後 講義がある。
無	ISSプログラム（オハイ オ州立大学）	米国 （オハイオ州）	英語	2025年6月に開催したISSサマーフェスティバルの優秀学生数 名とともにオハイオ州立大学を訪問し、ISS（インクルーシブ・ス マートソサイエティ）に関する様々なアクティビティに参加してオハ イ州立大学と交流を深める。	2026年3月ごろ （8日間程度）	全学生（大学院生を含 む） ISSプログラムの 参加したこ とがある、または参加したい 学生	数名	説明会の実 施なし（ISS プログラムの ウェブサイトに 説明を掲載す る）	9月11日～ 11月30日	なし	約50万円 （航空券代、宿泊費、食 費、その他）	JASSO11万円 （申請条件を満 たす場合のみ）	ISSプログラム事務局（教育推 進部教育情報支援課内） info.tenka- us@un.tsukuba.ac.jp	https://inclusive-smart- society.edu.tsukuba.ac.jp/
有	Vietnam National University of Agriculture	ベトナム（ハノイ）	英語	アグリリジリエンス・イニシアティブ：環境微生物と植物病害虫を学 ぶ1週間PBL	2026年3月中旬 （9日、うちベトナム 4日）	英語でのディスカッションに 参加できること。異文化分野に 興味があること。	5名	10月上旬	10月中旬	なし	約15万円（航空券代、 宿泊費、食費、その他）	はばたけ筑大生 （15万円）	生命環境系 石賀康博 ishiga.yasuhiro.km@u. tsukuba.ac.jp	
無	デザイン学学位プロ グラム優秀学生奨励プロ ジェクト（国際学会発 表奨励費）	学生各自が設定す る	英語	国際学会で発表することを認めることを目的とし、国際学会で の発表登録費や参加費を補助します。開催地が国内か海外か オンラインかは問いません。複数の国からの参加者が見込まれる 国際学会であること、基本的には英語での発表が条件になり ます。本支援は指導教員の教育研究費に振り替える形で支出し ますので、指導教員がその発表登録費や参加費を事前に教育 研究費から支出していることを証明していただくこと、そのため通 常は事前に大学での出願手続きが取られていることも必要になり ます。また、原則、筑波大学の「はばたけ！JASSO」などの 支援プログラムに応募したことも条件となります。なおこれに採択 され支援を受けた場合は、経費からその支援額を差し引いた額 以上の支援を本デザイン学学位プログラムの支援で受けることは できません。	翌年3月まで	デザイン学学位プログラム正 規生	10名程 度	なし	第1回：7 月～9月中 旬 第2回： 10月～12 月中旬	なし	支援金額に該当する項目 以外の費用	一人2万円、総額 20万円	デザイン学学位プログラム (art_design_admin@un.t sukuba.ac.jp)	※第1回の募集で募集人数に達しない 場合は、第2回の募集を行います。
無	学会発表支援	国内・海外	学会におけ る発表言語	知恵情報・図書館学類に所属する学費生が学会発表を行った ための旅費等を支援する。	通年	知恵情報・図書館学類	予算上限 で打ち切 り	なし	4月～翌1 月 （発表の2 週間前ま で）	なし	参加学会による （支援上限を超える航空 券代、宿泊費、食費、そ の他）	学費予算（国 内：5万円上限 海外：10万円上 限）	図書館情報工芸学 学費生 事務（gakumu- k@ml.cc.tsukuba.ac.jp）	図書館情報工芸学 学費生 支援（tosyoss- gakusei@un.tsukuba.ac.j p）
無	情報学学位プログラ ム／図書館情報メ ディア研究科 学会発表支援	国内・海外	学会におけ る発表言語 （主に英 語）	情報学学位プログラム／図書館情報メディア研究科に所属する 大学院生が学術的な論文・研究成果を発表する際の費用を 支援する。	通年	情報学学位プログラム／図 書館情報メディア研究科 所属学生	予算上限 で打ち切 り	なし	4月～12 月頃	なし	場合による	支援額は区分に よる決定（4万円 ～15万円）	https://informatics.tsukuba.a c.jp/programs- courses/works- category/travel-grant/	